

# LADDER SHELF LAYOUT SHEET

1:10 SCALE

PINK FLAG™

木材購入前に… PINK FLAGの「LADDER BRACKET」「SHELVING STAY ANGLED 10°」を使用すれば好みのラダーシェルフを簡単に作成できます。ですが、スマートに作成しようとした時に一番のネックは「取付け位置によって違ってくる棚板の奥行」。それを解消するために本紙をご用意しました。

下記図は「LADDER BRACKET」を取付けた「2×4材」を横から見た図となっています。下記①～⑤に従って本紙に記入、計測すれば簡単にあなたの作成したいラダーシェルフの棚板の奥行が分かります。木材購入前のシュミレーションにぜひご利用下さい。(※裏面の作例も参考にしてください)

① ラダーシェルフに使用したい2×4材の長さを800～2,000mmから選び、右に記入。 2×4材の長さ  mm

② 右下図の中から、①で選んだ長さの破線に線を引く。引いた線が、設置した際の壁の位置となる。

③ 棚板を設置する高さを決め、棚板の奥行を右下図に書き込む。(2×4材から50～80mmはみ出るくらいがスマートです)

※使い勝手や安定性のため、棚板は壁につくようにすることをおすすめします。 ※棚板の前面は下記赤線程度までに抑えてください。

④ ③で書き込んだ棚板の奥行を定規で実測、(本紙は縮尺1/10なので)その10倍サイズの数値を下に記入。

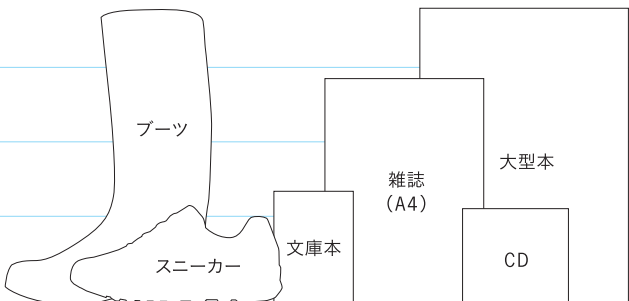
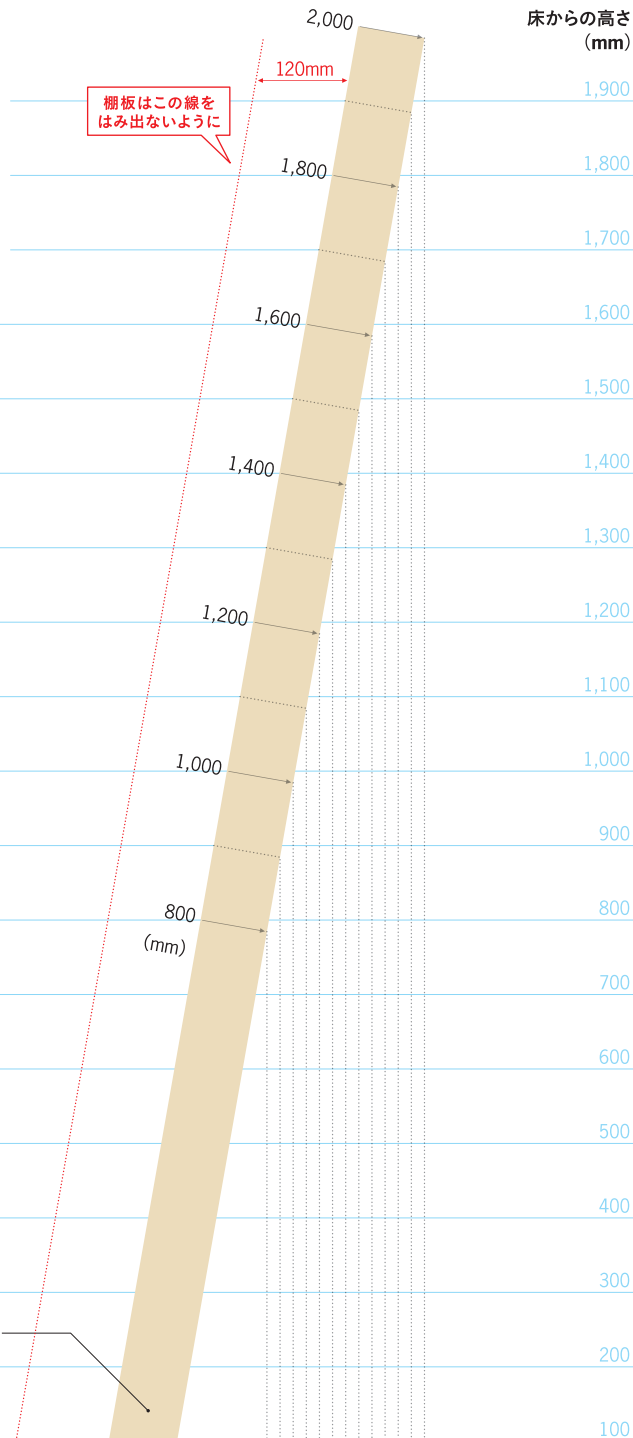
棚板1奥行  mm 棚板2奥行  mm

棚板3奥行  mm 棚板4奥行  mm

⑤ ④で記入した奥行の棚板を用意する。

※棚板の幅は900mm程度までで自由。棚板の厚みは20mm以上をお進めます。

※「作成したいラダーシェルフの横幅-78mm」をすると棚板の幅が決まります。



# LADDER SHELF LAYOUT SAMPLE



**LADDER BRACKET / 1セット**  
**SHELVING STAY ANGLED 10° / 3セット**

2×4 材の長さ: 1,500mm  
棚板の奥行 (下→上): 350mm, 280mm, 210mm  
棚板の間隔 (下→上): 400mm, 400mm, 400mm  
ラダーシェルフの幅: 約800mm



**LADDER BRACKET / 1セット**  
**SHELVING STAY ANGLED 10° / 3セット**

2×4 材の長さ: 1,000mm  
棚板の奥行 (下→上): 300mm, 260mm, 230mm  
棚板の間隔 (下→上): 400mm, 200mm, 200mm  
ラダーシェルフの幅: 約800mm



**LADDER BRACKET / 1セット**  
**SHELVING STAY ANGLED 10° / 4セット**

2×4 材の長さ: 1,700mm  
棚板の奥行 (下→上): 350mm, 280mm, 230mm, 170mm  
棚板の間隔 (下→上): 400mm, 400mm, 300mm, 300mm  
ラダーシェルフの幅: 約750mm



**LADDER BRACKET / 2セット (3コ使用)**  
**SHELVING STAY ANGLED 10° / 6セット**

2×4 材の長さ: 1,500mm  
棚板の奥行 (下→上): 350mm, 280mm, 210mm  
棚板の間隔 (下→上): 400mm, 400mm, 400mm  
ラダーシェルフの幅: 約1,600mm